

社会と共に

アキレスグループは製品やサービスを通じて、より豊かで快適な社会づくりに貢献することを目指しています。またさまざまなステークホルダーとの対話を通して取り組むべき課題を特定し、その対応に努めることで、社会の持続的発展に貢献したいと考えています。そして「アキレス調達基本方針」を定め、法令遵守や人権尊重などを含む企業の社会的責任（CSR）への取り組みをサプライチェーンに広める努力を行っています。

品質への取り組み

品質への考え方とマネジメントシステム

アキレスグループでは、「製品の安全性と品質の確保」を全従業員が徹底するよう、「アキレス行動指針」を定めています。またお客様のニーズや市場動向を的確に捉え、お客様に満足していただける製品・サービスを提供する仕組みの基準として、全事業部で品質マネジメントシステムの国際規格（ISO-9001）を取得し運用しています。そして「品質保証規定」で、各事業部の事業部長が品質保証の責任者として品質目標を設定し、安全で安心な製品・サービスの提供に努めることを定めています。また品質保証本部は、各事業部の製品企画・開発、生産、販売の各プロセスにおいて、適宜適切な提案を行い、品質保証体制の維持・向上に努めています。

品質基本方針

当社は、「社会との共生」＝「顧客起点」の企業理念に基づき、顧客や消費者の立場に立って顧客満足を得られる製品を提供すると共に、製品の安全性確保や関連する法令等を遵守し、社会的責任を果たす為に下記の基本方針を定めます。

1. 全員が市場の声に耳を傾け、顧客のニーズに応えた魅力ある製品・サービスを提供する。【顧客満足の向上】
2. 使用時の安全性確保は製品の品質保証の中でも重要な事項である事を認識し、製品の設計、製造、販売など全工程にわたって製品安全の確保に努める。

【製品安全の確保】

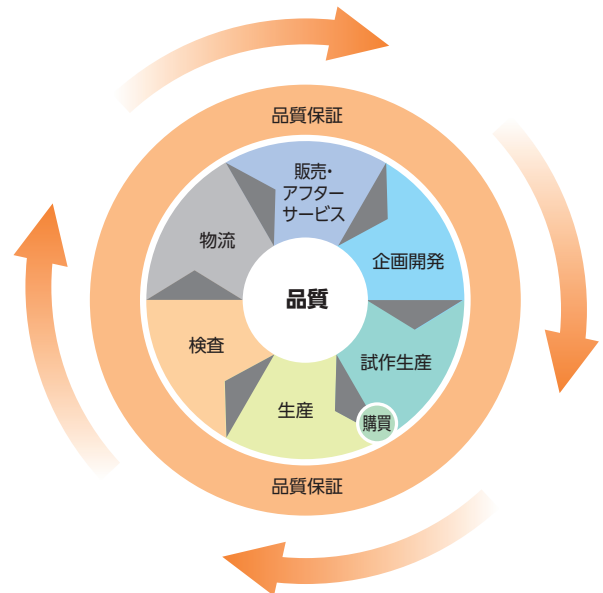
3. 製品に係わる法令及び当社が同意した規格、顧客基準を遵守する。【法令遵守】
4. 環境負荷低減に配慮した製品の設計、製造、販売活動を行う。【環境への配慮】
5. これらの活動を効果的・効率的に行うために業務を見直し、継続的な改善を進める。【継続的改善】

●ISO-9001：2008認証取得状況

登録組織名	取得年月	登録番号
アキレス(株)シューズ部門	2007年10月	JCQA-1663
アキレス(株)プラスチック部門	2003年 4月	JCQA-1251
アキレス(株)産業資材部門	2004年 2月	JCQA-1367
ACHILLES USA, INC.	1998年 4月	33354
三進興産(株)上尾工場	2006年 9月	JQA-QMA12936

品質保証の仕組み

当社の品質保証本部は、各事業部の製品企画・開発、生産、販売の各プロセスにおいて、適宜適切な提案を行い、品質保証体制の維持・向上に努めています。



企画・開発

- お客様からのご要望および安全・安心を考慮した製品設計を検討しています。
- 素材および使用材料の安全性の検証をしています(使用禁止・制限化学物質、および健康に影響を与える物質を含まないことを確認)。
- 製品の加工時、施工時、および使用時を想定した要求物性への適合試験を実施しています。
- プロセスごとに品質保証部を交えたデザインレビューを実施しています。

購買

- 企画・開発、製造部門と連携し、使用する材料の安全性、環境性、および調達先の品質保証体制などを調査した後、購買品を選定しています。
- 調達先には「アキレス調達基本方針」の遵守を促すことで、企業の社会的責任（CSR）への取り組みをサプライチェーンに広めています。また調達活動においていかなる違反行為にも加担しません。

生産

- 製品ごとに生産ラインに適した工程管理と検査方法を定め、効率生産と品質安定化を推進しています。
- 地球環境への負荷低減を図るため、地球温暖化防止と省エネルギー、3R（リデュース、リユース、リサイクル）活動や大気汚染防止などを推進しています。

- 製品の品質向上および技能レベル向上を目的に、全ての従業員に対し教育指導を実施しています。
- プロセスごとに品質保証部を交えたデザインレビューを実施しています。

販売・アフターサービス

- お客様からの当社製品・サービスへのご相談やお問い合わせは、販売担当部署でお受けする以外に「お客様相談室」でもお受けしています。いずれの窓口でも、お客様のお声に耳を傾け、迅速に対応するように努めています。
- 想定外の重大問題が予想される場合は、お客様の安全を第一に考え、情報開示と迅速な対応を行います。
- 環境対応設計製品に関しましては、お客様が類似他品との環境効果を容易に比較できるように努めています。

労働安全衛生・防火防災への取り組み

労働安全衛生の考え方とマネジメントシステム

アキレスグループ安全衛生方針

「安全の誓い」にうたわれている、「健康にして、安全の確立こそ、会社発展の源であり、私たちの明日への生活向上の基盤であります。私たちは、安全を確保し、人の和を築き、私たちの明日への活力を生み出すことを日々心新たに誓います。」のように、安全と健康の確保は事業活動の基本であり、安全で働きやすい職場環境を確保するために、次の事項を実施します。

1. 安全は全ての基本であり、アキレスグループ従業員一人ひとり、安全を全てに優先します。
2. 安全と心身の健康確保のため、全員参加で、安全衛生活動を積極的に推進します。
3. 安全衛生に関係する法令および会社方針・規則等を遵守します。
4. 安全衛生水準向上のため、労働安全衛生マネジメントシステム等を適切に活用し、継続的改善を図ります。
5. 日ごろより、5S（整理・清掃・整頓・清潔・躰）を欠かさず、安全で衛生的な職場環境を維持します。
6. 全ての従業員に対して、安全衛生の重要性を周知し、必要な教育・訓練を実施します。

主な安全衛生管理活動

安全衛生

当社では、各事業場で安全衛生委員会を開催し、従業員へは法・指針に基づいた安全衛生教育の実施、法に基づく各種有資格者の養成など、安全衛生体制を確立しています。また、作業・設備のリスクアセスメントを実施し、結果に基づく改善を行い、本質安全化を図っています。



フォークリフト運転業務従事者
安全衛生教育（足利工場）

●安全衛生委員会委員割合

事業場	安全衛生委員 （人）	従業員数 （人）	従業員に対する 安全衛生委員 の割合（%）
本社	12	257	4.7
関西支社	6	59	10.2
北関東営業所 およびシューズ 物流センター 東日本物流課	8	91	8.8
足利第一工場	19	570	3.3
足利第二工場	16	271	5.9
滋賀第一工場	12	95	12.6
滋賀第二工場	14	113	12.4
合計	87	1,456	6.0

※2016年3月31日時点